

令和3年度 下越地区中学校柔道大会要項

- 1、主催 新潟県中学校体育連盟 下越中学校体育連盟
- 2、共催 村上市教育委員会 村上市スポーツ協会
- 3、主管 村上市岩船郡中学校体育連盟
- 4、会場 神林総合体育館（パルパーク神林）
- 5、期日 令和3年6月25日（金）、26日（土）
- 6、日程

6月25日（金）	開場・受付	7：00
	会場準備	7：30～8：30
	※準備をお手伝いいただける学校はご協力お願いします。	
	計量（団体戦登録メンバー優先）	8：40～9：20
	審判・監督会議	9：30
	開始式	10：00
	競技開始	10：30（団女団体戦）
6月26日（土）	開場	7：30
	計量	7：50～8：20
	審判・監督会議	8：30
	競技開始	9：00（男女個人戦）

7、参加資格

- (1) 団体戦、個人戦ともに試合に出場する選手は、学年問わず柔道経験が6ヶ月以上で、十分に試合を行える技量を有する者とする。
- (2) 団体戦は、男女とも各校1チームとする。
 - ① 男子チームの人数は、監督1名・コーチ1名・選手7名以内とする。
 - ② 女子チームの人数は、監督1名・コーチ1名・選手5名以内とする。
- (3) 個人戦は、男女各階級ともに人数制限なしとする。体重区分は次の通りとする。
 - ① 男子
 - ・50kg 級=50kg 以下
 - ・60kg 級=55kg 超～60kg 以下
 - ・73kg 級=66kg 超～73kg 以下
 - ・90kg 級=81kg 超～90kg 以下
 - ・55kg 級=50kg 超～55kg 以下
 - ・66kg 級=60kg 超～66kg 以下
 - ・81kg 級=73kg 超～81kg 以下
 - ・90kg 超級=90kg 超
 - ② 女子
 - ・40kg 級=40kg 以下
 - ・48kg 級=44kg 超～48kg 以下
 - ・57kg 級=52kg 超～57kg 以下
 - ・70kg 級=63kg 超～70kg 以下
 - ・44kg 級=40kg 超～44kg 以下
 - ・52kg 級=48kg 超～52kg 以下
 - ・63kg 級=57kg 超～63kg 以下
 - ・70kg 超級=70kg 超

8、申込

5月17日（月）16時必着。当該郡市中体連事務局に参加料を添えて申し込む。

※申し込み後の階級の変更は認めない。

※プログラムの作成上、郡市事務局に提出他に、必ず申込書を関川中学校神田までメールで送信してください。【メールアドレス sekikawachuu@jhs.sekikawa.ed.jp】

9、組み合わせ

5月20日（木）13:30より関川中学校で組み合わせ抽選会を専門委員が行う。

10、競技規則

国際柔道連盟試合審判規定（2020年施行の現行ルール）、国内における少年大会特別規定ならびに、本大会の申し合わせ事項により、本年度の全国中学校柔道大会の規定に準ずる。

1 1、競技方法

〈団体戦〉

- ① 男女ともトーナメント方式で行い、男子は敗者復活戦方式を取り入れて順位を決定する。女子は県大会への出場はオープンであるため、敗者復活戦は取り入れないが、参加校が7校以下の場合、敗者復活戦方式を取り入れて順位を決定する。
- ② 男子は、1チーム5人制、女子は3人制により試合を行う。
- ③ チーム編成は、男女とも体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。交代選手と入れ替えた場合においても同様に体重順とする。試合毎の選手位置の入れ替え及び一度退いた選手の再出場は認めない。
- ④ 試合時間は3分間とし、代表戦における延長戦（ゴールデンスコア）は無制限とする。
- ⑤ 勝敗の判定基準は、「一本」「技あり」又は「僅差（指導差2以上）」とする。
- ⑥ 優勢の成り立ちは以下のとおりとする。
「一本」＝「反則勝ち」>「技あり」>「僅差」
- ⑦ 勝敗は、次の方法によって決定する。
ア チーム間による勝ち数による。
イ アにおいて同等の場合は、内容により決定する。
ウ イにおいて同等の場合は、1名による代表戦により決定する。
- ⑧ 代表戦は任意の選手とし、判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本線で得点差がない場合は延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決定する。延長戦による勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。

〈個人戦〉

- ① 男女ともトーナメント方式を行い、敗者復活戦方式を取り入れて順位を決定する。
【完全ダブルリペチャージ】
- ② 試合時間は3分間とし、延長戦（ゴールデンスコア）は無制限とする。ただし、参加人数によって試合時間の短縮もあり得る。
- ③ 勝敗の判定基準は、「一本」「技あり」「僅差（指導2差以上）」とする。得点差がない場合は延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決定する。

1 2、表 彰

団体：男女とも3位まで表彰する。（個人用の賞状も授与する）
個人：男女とも上位8人を表彰する。

1 3、優勝杯返還

~~一昨年度団体戦優勝校~~ 男子：胎内市立中条中学校 女子：胎内市立中条中学校
（個人戦の優勝杯を保管している学校は開会式前に返還してください。）

1 4、選手宣誓 胎内市立中条中学校 部長

1 5、県大会出場資格

男子団体：上位5校が出場できる。（3位決定戦で敗退したチーム同士が5位決定戦を行う）
女子団体：フリー参加
男女個人：上位4名が出場できる。ただし、「男子50kg級」「女子52kg級、63kg級」は上位5名が県大会に出場できる。（3位決定戦で敗退した選手同士による5位決定戦を行う）

1 6、その他

- ① 監督は申込時、体重測定を厳正に行い、責任をもって登録用紙に記入すること。
- ② 団体登録選手の計量は、先鋒→…→大将→補員の順に行い、男子は「上半身裸で柔道ズボン着用」、女子は「上は白のTシャツ（ワンポイント可）で柔道着ズボン着用」で計量する。
- ③ 要項と一緒に添付した「健康観察表（体温記録表）」を大会当日の朝も含めた2週間分の記録をつけ、受付に提出する。監督は責任をもって選手の体調を管理すること。
- ④ 男子個人戦のみ出場する選手の体重測定は、1日目の団体戦計量後の時間と2日目の7：50～8：20に行う。
- ⑤ 個人戦の申込書には、出場選手全てに必ず学校名を記入する。
- ⑥ 全ての選手は、柔道着に規定の背ゼッケンを付けること。柔道着の大きさはIJF柔道着規定に沿ったものとする。また、全柔連認定柔道着であること。県大会においても、全柔連認定柔道着でなければ出場できない。
- ⑦ 県大会申込時の男子団体・男女個人戦の3位4位の順位決定については抽選を行う。
- ⑧ 県大会の出場種目は1競技のため、申込書に他競技で県大会出場の可能性の有無を記入する。他競技での県大会出場の可能性がある選手が柔道個人戦でも県大会出場となった場合、補欠選手決定戦を行う場合がある。
- ⑨ 生徒指導に関しては、下越中体連の申し合わせ事項に従うこと。
- ⑩ 本大会は、無観客とする。ただし、試合に出場しない新入1年生の参加は認める。